2021/05/13 NeoGIS

デモサイト ( <a href="https://neogis.net/~mapv/index\_demo.html">https://neogis.net/~mapv/index\_demo.html</a> ) で説明します。</a> 図中の背景地図は、オプション(有償)のジオテクノロジーズ(株)の地図を使用しています。

#### 1. 例えば、避難場所のCSVを地図表示してみましょう!

#### 1. 1 CSVの準備。

室蘭市のオープンデータである避難場所 (hinan\_20140623.csv) を使用します。 hinan 20140623.csv ※ デモサイトからもダウンロード可能

1行目が項目名で、2行目からデータが並んでいます。

住所の項目も存在します。 ※ これが重要。これが無いと地図表示できない。

#### 1. 2 セキュアGIS 起動



ここに、上記 hinan 20140623.csv を、マウスでドラッグ&ドロップ。

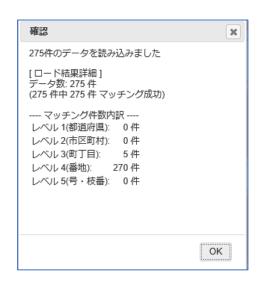
## 1. 3 ファイル読込

ファイル読込ウィンドウが起動されます。



各種オプション設定が可能ですが、 とりあえず、このまま、「OK」ボタンをクリック。

ファイル読込が実行され、結果が表示されます。 アドレスマッチング結果が表示されます。



デモサイトの為、レベル5は0件

「OK」ボタンクリックで、結果がデータ管理ウィンドウに表示されます。

#### 1. 4 結果の地図表示

データ管理ウィンドウに、読み込んだデータが一覧表示されます。



「全体表示」ボタンクリックで、データ全体を地図表示します。



一覧表上のデータは、それぞれ地図上のマーカーにリンクされています。 マウスのスクロールホイール前後で、地図の拡大/縮小、 マウスドラッグで地図移動が可能です。

キーボードの「Shift」「Alt」を同時に押し、マウスのドラッグで回転も可能です。

## 1. 5 データ確認

一覧表示上のデータをマウスで選択すると、その場所のマーカーに飛び、データ詳 細が吹き出し表示されます。



データ管理ウィンドウでは、データの検索も可能です。

吹き出しはマウスで移動可能です。複数表示も可能です。

マーカーの変更も可能です。

データの修正、マーカー移動も可能です。

その他、いろいろな機能があります。

これで、これまでエクセル等で管理していたデータをGIS化できました!

## 2. エクセル (CSV) 管理のデータを、GIS管理に移行しましょう!

## 2. 1 データの保存

GIS化できたデータは、もちろん保存可能です。 データ管理ウィンドウの「ファイル保存」ボタンをクリックします。 ファイル保存ウィンドウが表示されます。



ファイル名を指定して、 $\Gamma$ OK」ボタンクリックで、 $\Gamma$ GISデータ化された $\Gamma$ CSVとして保存されます。

※ デモサイトの為、保存できるのは10件のみとなります。

# 2. 2 保存された CSV データ

GISデータ化されたCSVデータの後ろには、下記データが追加されています。 見やすくするためエクセルで表示。

AM	AN	AO	AP	AQ	AR	AS	AT	AU	AV
件数	照合日時	_ADR	_ACD	_LVL	_T	_S	_LON	_LAT	
		北海道室蘭市絵鞆町1丁目 11	1205003001	4	1	1	140.9385	42.33692	
		北海道室蘭市絵鞆町4丁目2	1205003004	4	1	1	140.9392	42.33985	
		北海道室蘭市祝津町3丁目16	1205019003	4	1	1	140.9438	42.3337	
		北海道室蘭市祝津町4丁目4	1205019004	4	1	1	140.948	42.3407	
		北海道室蘭市港南町1丁目13	1205010001	4	1	1	140.9556	42.33669	
		北海道室蘭市港南町2丁目6	1205010002	4	1	1	140.9545	42.3324	

件数、照合日時までが、元のCSVにあった項目。

以下追加された項目。

\_ADR\_ACD : 正規化された住所

LVL : アドレスマッチングのマッチングレベル

\_T : 図形タイプ (変更不可)

\_S : 描画スタイル

LON LAT : 緯度経度

CSVで保存すると、GIS項目が追加されますが、それ以外は変更しないので、これまで通りの管理(追加/修正/削除)が可能です。

通常はこのCSV(エクセル)で管理し、必要な時は地図表示する、と言った運用も可能です。

もちろん、データ管理ウィンドウ上でも、データの追加/修正/削除は可能ですので、常にGIS管理するといった運用も可能です。

#### 2. 3 2度目以降の地図表示

一度GISデータ化されたCSVデータは、地図表示が高速となります。 このCSVを地図上にドラッグ&ドロップすると、ファイル読込ウィンドウが表示されますが、必要項目はセットされいます。



各種オプション設定が可能ですが、 このまま、「OK」ボタンをクリック。

ファイル読込が実行され、結果が表示されます。



アドレスマッチングは行われず、CSV内の緯度経度( $_LON$ 、 $_LAT$ )で、素早く表示されます。

# 3. せっかくなので、GIS的な表示をやってみましょう!

※ もっと簡単な機能も追加しました。(2020/12/18 -> 4へ)

# 3. 1 条件検索

データ管理ウィンドウの「条件入力」ボタンで、データの条件検索が可能です。

例えば、「広域一時」項目が、"広域"のものを検索してみましょう。



これで、データリストが条件に合ったもののみとなります。

テー	-夕管	埋							
hinaı	n_20	140623		✔ レイヤ設定 条件	マーカー・入力 編集	絞り込み: 🕸	ワードを入	h	閉じ
ク!	ノア	ファ-	イル読	込 ファイル保存 スタイ	ル変更 全体表示 再表示			件数:	
NO	FID	Shape *	番号	施設名称	読み	住所	施設分類	屋内屋外	広域一
1	104	Point	105	絵鞆小学校	えともしょうがっこう	室蘭市祝津町2-7-30	学校施設	屋内	広域
2	105	Point	106	白鳥大橋記念館みたら	はくちょうおおはしきねんかんみたら	室蘭市祝津町4-16-15	その他	屋内	広域
3	106	Point	107	室皻清水丘高等学校体育館	むろらんしみずがおかこうとうがっこうたいいくかん	室蘭市増市町2-6-16	学校施設	屋内	広域
4	107	Point	108	文化センター	ぶんかせんたー	室蘭市幸町6-23	社会教育施設	屋内	広域
5	108	Point	109	武揚小学校	ぶようしょうがっこう	室蘭市栄町2-3-3	学校施設	屋内	広域
6	109	Point	110	北辰中学校体育館	ほくしんちゅうがっこうたいいくかん	室蘭市山手町2-10-2	学校施設	屋内	広域
7	110	Point	111	星窗中学校体育館	せいらんちゅうがっこうたいいくかん	室蘭市母恋南町1-32-22	学校施設	屋内	広域
8	111	Point	112	天沢小学校体育館	てんたくしょうがっこうたいいくかん	室廟市御前水町2-16-1	学校施設	屋内	広域

# 3. 2 スタイル変更

「3.1 条件検索」で絞り込んだデータのみスタイルを変更してみましょう。

絞り込んだ状態で、データ管理ウィンドウの「スタイル変更」ボタンをクリックし、 スタイル変更ウィンドウを起動します。



例えば、青のマーカーを選択します。

#### 3. 3 GIS的地図表示

スタイル変更ウィンドウの「OK」ボタンをクリックすると、下図のように、

「広域一時」項目が、"広域"のもが、

「広域一時」項目が、"一時"("広域"以外)のもが、



「広域一時」項目でマーカー分けした地図が出来上がりました!

エクセル(CSV)管理ではわからなかった事も、GIS化してビジュアル化すれば、データからいろいろな事が見えてきます。

もちろん、この状態でファイル保存すれば、スタイルもそのまま保存され、次回の 読み込み時には、このスタイルで表示されます。

## 4. ランク表示にも対応

上述3をもっと簡単に行う機能も追加しました。(2020/12/18)

ランク表示と言う機能です。

データの値により、地図上の点、線、面の表示色を変える機能です。

上述3により個別、または条件にマッチしたデータのマーカー、色を変更することも可能ですが、この機能では、予めランク(条件)ごとの色を設定し、その設定に従って一括で色を変更します。

#### 4. 1 ランク設定

データ管理ウィンドウの「ランク表示」ボタンで、ランクの設定が可能です。

例えば、上述3と同様に「広域一時」項目を選択すると、下図のようにデータ値に よって自動的にランク設定が行われます。

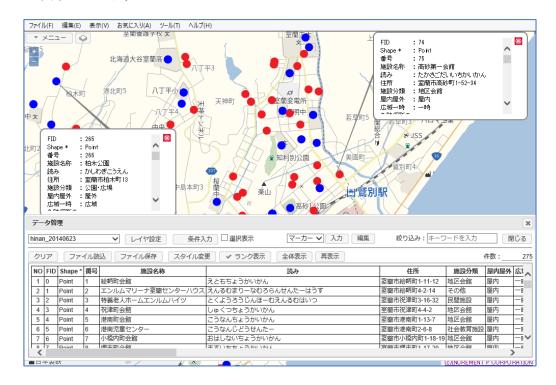
ここでは、上述3と同じような色を指定しました。



ランクの範囲設定、色等、自由に設定可能です。

#### 4. 2 ランク表示

ランク表示ウィンドウの「OK」ボタンをクリックすると、下図のように、「広域一時」項目が、"広域"のもが、青色 「広域一時」項目が、"一時"("広域"以外)のもが、赤色 で表示されます。



「広域一時」項目で色分けした地図が出来上がりました!

上述3よりはるかに簡単に色分け地図が作成されました。 ランク表示では、点データはマーカーではなく、指定半径の○で表示されます。 線、面データもランク表示可能です。

もちろん、この状態でファイル保存すれば、スタイルもそのまま保存され、次回の 読み込み時には、このスタイルで表示されます。

その他、使い方は工夫次第。 是非、使いこなしてください。

よろしくお願い致します。